挨拶する野口総領事

　続いて、野口総領事も外交官としてあった、皇太子時代からの今上天皇陛下とやり取りに関して体験を話した。最後は「コパ・アメリカにサッカー日本代表がやってくる。ぜひ決勝戦まで残って、ブラジルと対戦し、なんとか引き分けに持ち込んでほしい。皆さんも応援して」と呼びかけて会場を和やかにした。

　全員が起立して、ノーバ・バンデイランテス射撃協会の山本恒夫代表が歌詞を補作した「令和を讃える曲」が、カラオケ教師のアントニオ・カンチエリさんらの主導によって３曲が合唱された。最後に京野会長らが音頭をとって「エンペラドール（天皇陛下）、ビーバ!　徳仁（なるひと）天皇陛下、バンザ～イ！」と三唱した。

　そして同施設で作られたフェイジョアーダや日本食が提供され、参加者らは食事を楽しんだ。

　京野会長は「５月１日の改元を祝って何かしなくてはと皆で話し合っていた。来年から天長節は２月２３日になる。そこでも何かしたい」とかたった。